

第1回 荒川上流部改修100周年実行委員会

100年目に向けた企画について



平成30年1月17日
荒川上流河川事務所



1. 荒川上流部改修100周年実行委員会の開催

■ 荒川上流部改修100周年実行委員会

平成30年に荒川上流部の近代改修から100年を迎えることから、これを契機として、荒川地域の方々に荒川の改修の歴史、地形、特性を改めて認識して頂くため、荒川上流域での効果的な広報・啓発活動を実施することを目的として、荒川(国管理区間)に関係する自治体、都県、河川管理者等で構成する「荒川上流部改修100周年実行委員会」を設立します

■ 委員会メンバー

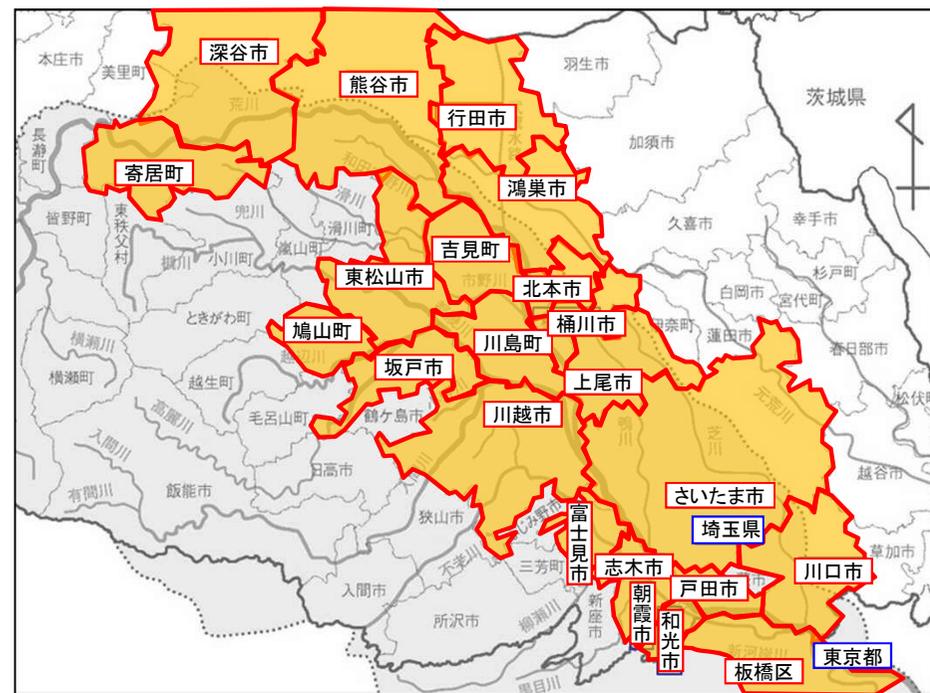
29機関：荒川上流部改修に関する沿川自治体首長、東京都、埼玉県、国、水資源機構
※本実行委員会開催に先立ち、関係自治体担当者等との「準備会」を2回開催



【第1回準備会】平成29年7月24日開催



【第2回準備会】平成29年11月22日開催



2. 荒川上流部改修100周年実行行事

実行委員会で行う行事(案)

- 関係自治体等をリレーする巡回パネル展
- 荒川上流部改修100周年シンポジウム（仮称）の開催 など

各関係自治体等と連携して行う行事(一例)

- 関係自治体等が開催するイベントへのパネル提供
- 博物館の企画展等と連携したパネル展示
- 地域のまち歩きツアーと連携したインフラツーリズム（荒川の現場見学会）
- 荒川の歴史、防災、環境等に関する出前講座
- 荒川図画コンクール等と連携した荒川魅力再発見する試み など

100周年実行行事等を周知するためのツールなど

- ポスター、卓上のぼり等の掲示
- 関係自治体広報誌と連携した行事の告知
- 新聞広告やテレビメディア等を活用した情報発信
- 荒川上流部改修100周年のHPサイトの活用
- 荒川にまつわる情報を取りまとめたコンテンツ拡充（100ネタ）
- HPリンクバナーやSNSを活用した広報 など

3. 荒川上流部改修100周年シンポジウムの開催

実行委員会で行う行事

- 概要: 荒川上流部改修100周年を広く周知することを目的に、シンポジウムを開催
 - 開催期間: 平成30年11月を予定
 - 実施場所: 実行委員の自治体で、広域な方々が比較的集まりやすいホールにて開催
(川越市にて調整中)
 - シンポジウム開催内容(案)
 - ① 講演会
 - ② パネルディスカッション
 - ③ その他 (図画コンクールやインフラツーリズムでの取り組みを連動することも検討中)
- ※シンポジウム開催内容等は、今後の実行委員会において、調整・決定する

「(仮)これまでの100年とこれからの100年」をテーマとして展開



シンポジウム (イメージ)



シンポジウム (イメージ)

4. 荒川上流部改修100周年パンフレット

実行委員会で行う行事

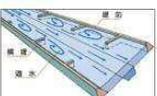
- 概要：荒川上流部改修100年の概要をとりまとめたパンフレットを作成
- 配布時期：100周年シンポジウムにおいて、配布予定
- パンフ内容(案)
 - ① 荒川上流部改修100年の経緯
 - ② 荒川の概要
 - ③ 各自治体からのコメント
 - ④ 荒川の今昔写真 等(昨年度、一般募集で提供頂いた写真を活用)

1 荒川上流部改修から100年 首都圏の発展に大きく貢献 国土交通省

- 荒川流域ではたびたび浸水被害が発生しており、江戸時代の頃より大田堤築造や瀬替えを行うなど治水事業がおこなわれてきた。
- 明治後半から大正初期にかけて相次いで大洪水に見舞われたことにより、改修計画早期着手を願う声が高まり、その結果、帝国議会で大正7年より荒川上流部改修計画を着工することとなった。
- その着工より100年、堤防改築や横堤新築、ダム・遊水池整備等の様々な事業を行うことで浸水被害を大きく低減させてきている。

荒川上流部の100年間の治水事業

- 荒川上流部改修計画での治水事業（1918年～1954年）



横堤の新築

(横堤の設置は河川を直線化し、氾濫の発生を抑えている。)



入間川合流点の瀬替え

(合流点の直線化により、氾濫の発生を抑えている。)

- 荒川上流部改修計画以後の治水事業（1954年～）



二蕨ダム



荒川第一調節池

浸水被害が大幅に減少し、人口増加に大きく貢献

埼玉県における洪水の雨量と浸水戸数の関係



年々被害が軽減している

■ 床上浸水(戸) ■ 床下浸水(戸) ■ 雨量(mm)

旧荒川大橋
撮影地：熊谷市 撮影年：明治44年 提供者：(株) ケージーエム

荒川大橋
撮影地：熊谷市 撮影年：平成29年 提供者：荒川上流河川事務所

パンフレット (イメージ)

6

5. 100周年に向けた取り組み

各関係自治体等と連携して行う行事

■ 関係自治体等が開催するイベントへのパネル提供

- ・各自治体が主催するイベントに、100周年パネルを提供し展示
- ※H29開催事例：環境フェア、防災展、マラソン大会など

■ 博物館の企画展等と連携したパネル展示

- ・戸田市彩湖自然学習センター、埼玉県立川の博物館、埼玉県防災学習センター、荒川知水資料館、二瀬ダム、水機構の施設などを想定



H29 ふじみ野市防災訓練



H29 戸田マラソン大会



防災学習センターでの企画展（H29荒川特集）

事例) 自治体主催イベントでの広報

事例) 博物館等と連携したパネル展示

5. 100周年に向けた取り組み

各関係自治体等と連携して行う行事

■ 荒川の魅力を発信する試み

・地域のまち歩きツアーと連携したインフラツーリズム等

■ 荒川の歴史、防災、環境等に関する出前講座

■ 図画コンクール等と連携した広報

例) 荒川上流部改修100周年記念特別賞の創設など



イメージ) 街歩きツアーとの連携



さくらそう水門の現地見学



彩湖の現地見学



築堤工事現場の見学

インフラツーリズムの事例



鴻巣市田間宮地区防災訓練

出前講座の事例

今年度「かわはく」開館・彩湖完成から20周年!

平成29年度(第28回)
**荒川図画
コンクール**

入賞者全員に、表彰状と記念品(図書1冊、絵のスタンド)、また、埼玉県立川の博物館より、「かわはく」入場無料招待券(展示会観覧中のみ)をプレゼント!

募集期間 : 平成29年7月1日(土)~9月19日(火)
募集対象 : 小学生
テーマ : 荒川(本川及び支川)等の風景

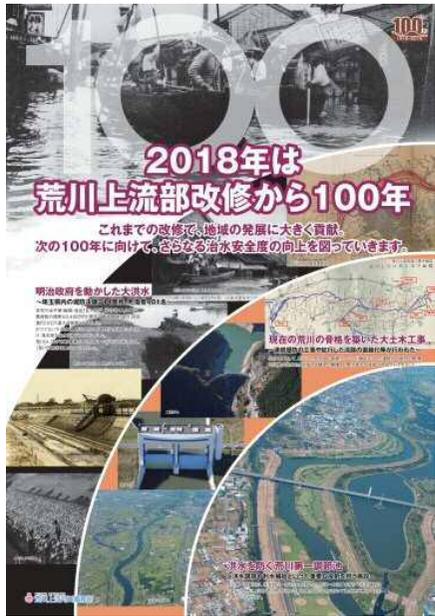
【お問い合わせ先】
荒川図画コンクール実行委員会事務局 (国土交通省荒川上流河川事務所計画課)
〒350-1124 川越市新宿街3-12 TEL:049-241-0380
http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo_index031.html

【主催】荒川図画コンクール実行委員会
さいたま市/伊田市/秩父市/株式会社埼玉新聞社/株式会社テレビ埼玉/株式会社FM HAKES/埼玉県立川の博物館/
独立行政法人水資源機構荒川ダム総合管理所/国土交通省関東地方整備局二瀬ダム管理所/国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所
【賛助】一般社団法人 関東地づくり協会

5. 100周年に向けた取り組み

100周年実行行事等を周知するためのツールなど

- ポスター、卓上のぼり等の掲示
 - ・100周年ポスターを関係自治体等で掲示(沿川の鉄道事業者等にも協力呼びかけ)
 - ・卓上のぼりを関係自治体等に配布(本日各委員に配布。ポスターは後日配布)
 - ・関係自治体等で作成する資料等に、100周年ロゴマークを掲載
- 関係自治体広報誌と連携した行事の告知
 - ・例)自治体広報誌に、巡回パネル展の告知を掲載



100周年ポスター



卓上ミニのぼり



事例) 駅構内での掲示 (H29湯水PR)



荒川上流部改修100周年リレーパネル展開催
～2018年は荒川上流部改修から100年～

荒川中流部において蛇行していた河道の直線化、連続した堤防、広い河川敷、遊水効果を高める横堤は、1918(大正7)年から始まる改修で行われました。

今日に至るまで連続と続けられてきた荒川の改修の変遷パネル展を実施します。

日時: ●月●日(●)～●月●日(●)
場所: ●●●●

お問い合わせ
●●市●●課
TEL: ●●●-●●●-●●●(代表)



イメージ) 自治体広報誌への掲載

5. 100周年に向けた取り組み

100周年実行行事等を周知するためのツールなど

- 新聞やテレビメディア等を活用した情報発信
 - ・荒川上流域のエリアを対象に、多様な広報媒体を活用した情報発信を行う
 - 荒川上流部改修100年のHPサイトの活用
 - 荒川にまつわる情報をとりまとめたコンテンツ拡充(100ネタ)
 - HPリンクバナーやSNSを活用した広報を実施
- 例) 100周年の特設HPサイトのリンクバナーを活用、関係自治体等のHPからリンク



新聞広告のイメージ



100周年特設HPサイト
(荒川上流河川事務所HP内)



荒川にまつわる情報をまとめたコンテンツ(100ネタ)
100周年特設サイトに掲載中



リンクバナー案 100周年ロゴ(帯バージョン)

HPサイト⇒ <http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo00581.html>
 100ネタ ⇒ <http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo00632.html>

6. 今後のスケジュールについて(案)

スケジュール、実施内容は現時点の一例のため、今後の調整で追加変更する場合があります。

